

市政フラッシュ

9/24~28



二度とこの悲劇が起きないように

オスプレイ強行配備に反対しようと、「石川・宮森小ジェット機事故を語り継ぐ写真展」(石川・宮森630会主催)が市役所1階ロビーで開催されました。オープニングセレモニーで松川副市長は「市は沖国大の米軍ヘリ墜落を最後の警告と受け止め、普天間飛行場の早期閉鎖返還やオスプレイの配備撤回に取り組んでいる。配備反対を発信する場を設けていただいたことに感謝したい」と挨拶しました。

9/28

女性の翼がフランスへ視察研修



10月6日から一週間、フランス・ストラスブールにて県女性海外セミナー「女性の翼」が社会保障や教育システム、環境と観光などについて視察研修を行いました。出発前に、宜野湾市からの団員として山内八重子さん、比嘉美佐子さん、崎原美智子さんが佐喜眞市長を表敬し、研修への意気込みを語りました。

10/1



自分の町を良くするしくみ ～赤い羽根共同募金～

10月1日から全国一斉にスタートした「赤い羽根共同募金運動」の伝達式が市役所玄関前で行われました。平成24年度の目標額は12,152,000円。皆さま一人ひとりに寄せられた善意は、地域の福祉活動に有効活用されます。ご協力どうぞよろしくお願い致します。

10/12



日頃の訓練の成果を発揮しました

消防技術の向上と士気高揚を図ることを目的に第39回県消防協会中部支部消防団操法大会が中城村の県消防学校で行われました。大会では参加した6つの消防団が小型ポンプの操作など4部門で日ごろの訓練の成果を披露しました。宜野湾市消防団は4部門中3部門で2位となりました。

10/15



樽床沖縄担当大臣が普天間飛行場を視察

樽床伸二沖縄及び北方対策担当大臣が市役所を訪れ、新型輸送機MV22オスプレイが配備された普天間飛行場を視察しました。閣僚の普天間飛行場の視察はオスプレイが配備されて初めてとなります。樽床大臣は視察後、佐喜眞市長と会談。会談の中で市長はオスプレイの配備見直しを強く求めました。樽床大臣は「防衛相、外相にしっかりと地元の気持ちを伝えていく」と述べました。

